

令和4年度 知財ビジネスアイデア学生コンテスト 実施要項

<開催趣旨>

社会課題解決を目指す事業アイデアの企画立案に関するコンテストを通じて、参加学生に知的財産の創造から保護・活用を図る課題解決型の機会を設け、実践的思考と能動的な取り組み態度を涵養すると共に、産学連携の一形態として地域経済界における事業創造活動の活性化に貢献することを目的とする。

<募集内容>

「パテント部門」、「インダストリアルデザイン部門」、「地域ブランドデザイン部門」の3部門でビジネスアイデアを募集します。

パテント部門	インダストリアルデザイン部門	地域ブランドデザイン部門
以下の(A)(B)をともに満たすアイデアであること。 (A) 商品・サービスのビジネスプランであって、その商品・サービスは、大阪・関西万博のテーマとも関連する社会課題等を解決するための事業アイデアを起点として、その解決方法として、学生が開放特許等の企業や大学、研究機関等が保有する既存の特許技術を自ら探索し、発見した公開技術情報を活用して発案した内容に基づくものであること。 (B) 商品・サービスの事業化検討や先行技術調査、市場性調査等を十分に行ったビジネスプランであること。	以下の(A)(B)をともに満たすアイデアであること。 (A) 量産を前提とした商品・サービスのデザインであって、その商品・サービスは、大阪・関西万博のテーマとも関連する社会課題を解決するために、人間、資源、環境に配慮した事業アイデアを起点として、学生が自ら発案したデザインに基づくものであること。 (B) 商品・サービスの事業化検討や先行する知的財産の調査を十分に行った商品デザインであること。	以下の(A)(B)をともに満たすアイデアであること。 (A) 近畿地域ブランドの商品・サービスの今後の展開のためのビジネスプラン・PR方策であって、そのビジネスプラン・PR方策は、学生が当該商品・サービス取材し、商品・サービスの魅力や作り手の思い、製品に込められたストーリーなどに基づき発案したものであること。なお、大阪・関西万博開催に向けて地域ブランドの国内外における知名度向上や市場開拓を目指す取組であることが望ましい。 (B) 地域の持続的な取組へつながり、知的財産(商標や地域団体商標)の取得または活用の検討も行ったビジネスプランやPR方策であること。

<プレゼンテーション>

参加チームは、上記募集内容を満たすビジネスプランについて、一次審査のためのプレゼンテーション動画を撮影、提出するとともに、コンテスト本選において、プレゼンテーションを行う。本選のプレゼンテーション後に、審査委員による質疑の時間を設ける。

プレゼンテーション時間は、参加チーム数に応じて決定するが、10分以内とする。

また、一次審査はクローズ形態で実施し、コンテスト本選は一般聴講者も出入りするオープン形態(リアル開催かリアルとオンラインのハイブリッド開催を予定)で行う。

<審査>

一次審査、およびコンテスト本選当日の最終審査を行う。また、応募が多数の場合には一次審査の前に書面審査を行う。

審査に当たっては、商品・サービス・PR方策・デザイン自体の評価（新規性・創造性、実現可能性、重要性）、商品・サービス・PR方策・デザインの事業としての評価（市場・ユーザーに対する理解力、コスト設計、ユーザー体験・販売促進・宣伝）、および発表に対する評価を行う。

審査基準については、審査委員会において別途定め、公表する。

また、審査委員は、上記プレゼンテーションの審査の他、ビジネスプランドラフトに対し、プランの改善に繋がるコメントを付与する（参加チームは、当該コメントに基づき、各自のビジネスプランをブラッシュアップした上で一次審査に参加すること。）。

<表彰>

最優秀賞（近畿経済産業局長賞） 各部門1点

審査委員特別賞 複数点

<エントリー資格>

1. 近畿地域2府5県（福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）の大学に在籍する大学生、大学院生及び高等専門学校生によるチーム（※注）であること（理系、文系は問わない）。また、チームには、チームを指導する指導者（各学校の教職員）が参画すること。

（※注）

- ・ 1チーム10名程度を上限とする。
 - ・ 原則、同一大学内でチームを編成することとするが、指導者の管理監督が行き届く範囲（例えば、同一ゼミ内に複数大学の学生が所属する等）であれば、複数大学の学生でチームを編成することを妨げない。
 - ・ 同一チームが複数のエントリーをすること及び同一学生が複数チームへ所属し、エントリーすることは不可とする。
2. コンテスト本選のプレゼンテーション（2023年1月中旬開催予定）に参加できること。
 3. 別途掲載する「個人情報の取り扱い、著作権等について」の内容を確認し、同意の上で応募すること。

<提出書類>

（1）ビジネスプランドラフト

参加チームは、10月21日（金）正午までに、別途掲載する各部門のフォーマットに沿ったビジネスプランのドラフトを事務局に提出すること。ドラフトは、A4用紙2枚程度、Microsoft Word®形式、10.5ポイント以上で作成すること。

(2) 一次審査プレゼンテーション資料

参加チームは、一次審査のための資料およびプレゼンテーション動画を作成すること。10分以内のプレゼンテーション動画をMP4（MPEG-4 Part 14）のデータ形式で50MBまでの容量で作成することを原則とする。内容については、ビジネスプランドラフトに付与された審査委員のコメントを踏まえ、検討すること。

また、審査の際の理解を助けるために、補助資料等を追加することも可とする。

(3) コンテストプレゼンテーション資料

一次審査を通過したチームは、コンテスト会場（最大で定員500名規模の会場を想定）において投影することを前提に資料を作成すること。形式等は問わない。内容については、一次審査において指摘された点を踏まえ、検討すること。

また、審査の際の理解を助けるために、補助資料等を追加することも可とする。

<実施の流れ>

月日	内容
7月中	エントリー受付開始予定
8月～9月中	開放特許説明会／インダストリアルデザイン説明会／地域ブランド説明会
9月中	ビジネスセミナー
10月21日(金) 正午〆切	提案ドラフト提出〆切
11月上旬～中旬	審査委員によるコメント
12月上旬	一次審査会
2023年1月中旬～下旬	コンテスト本選（最終審査会）

<応募方法>

近畿経済産業局のホームページを参照のこと。

<注意事項>

本コンテストは、ビジネスプランを広く一般に公開することを前提としている。そのため、参加者が事業化、権利化を意図している場合には、コンテスト応募前に、特許出願または意匠出願、権利者への実施許諾、等の必要な手続きを取ること。

(以上)